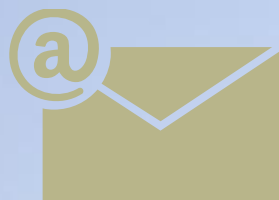


Amazon SES Easy DKIM設定サポート資料



2012/09/06

アマゾンデータサービスジャパン株式会社



SMTPにおける送信元認証のための技術

送信元IPアドレスに基づく認証

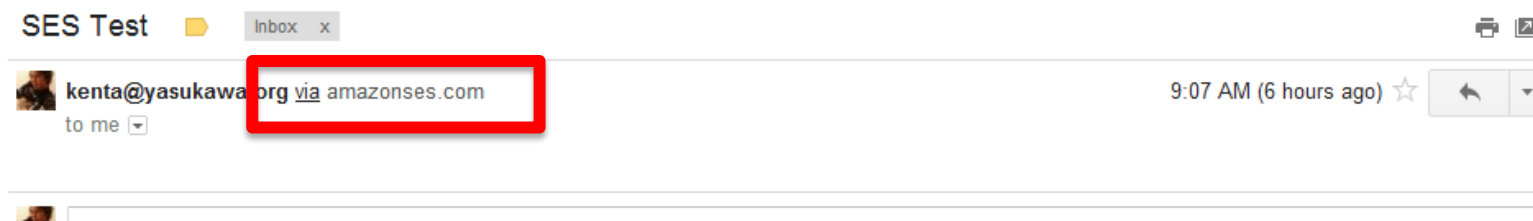
- Sender Policy Framework (SPF)
 - Sender ID
- 各ドメインでメール送信元であるべきホストのIPアドレスやドメイン名をDNSで公開
- 各DNSドメインにレコードを追加するだけで開始できる

送信元による署名に基づく認証

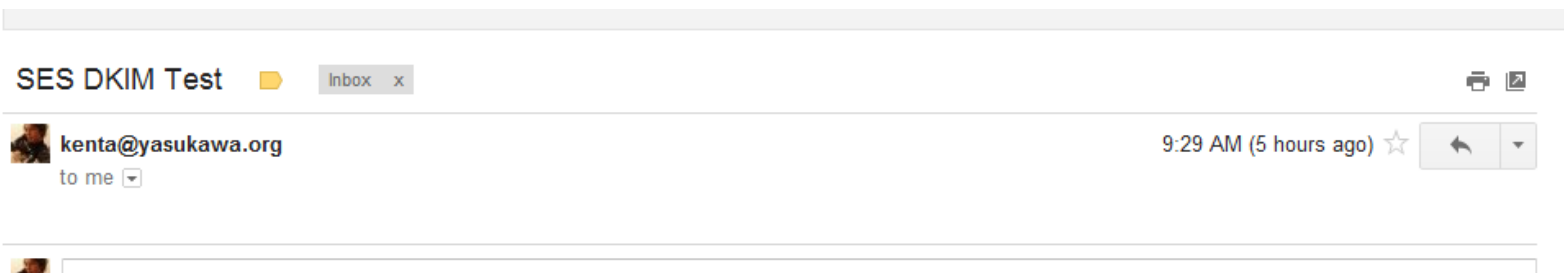
- Domain Keys Identified Mail (DKIM)
- 送信元で各メールにデジタル署名をし、公開鍵をDNSで公開
- 送信者あるいは送信元サーバでの対応が必要

DKIM導入が必要な例

- 📦 Gmailで “via amazonses.com”が表示されないように
 - DKIM署名なしでSESから配信した場合

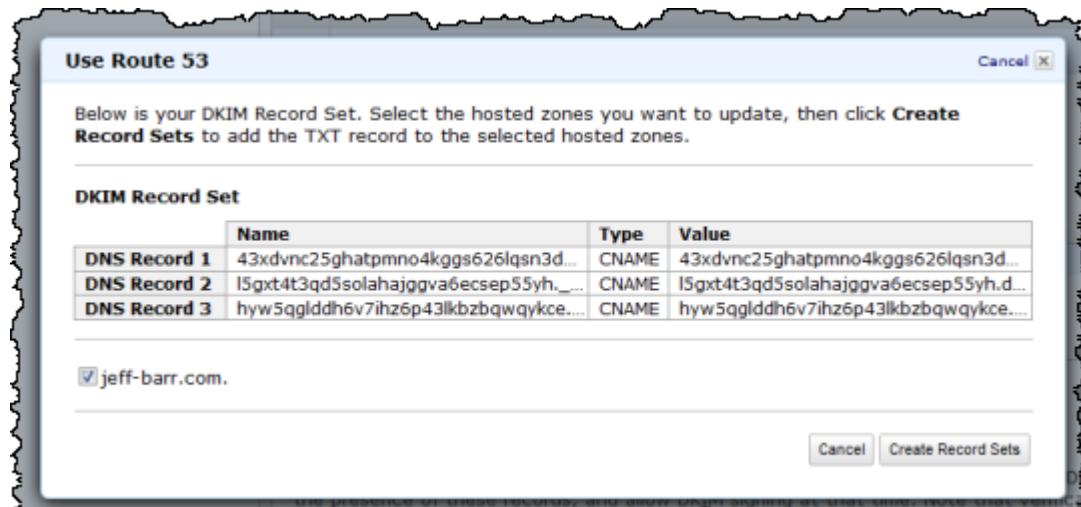
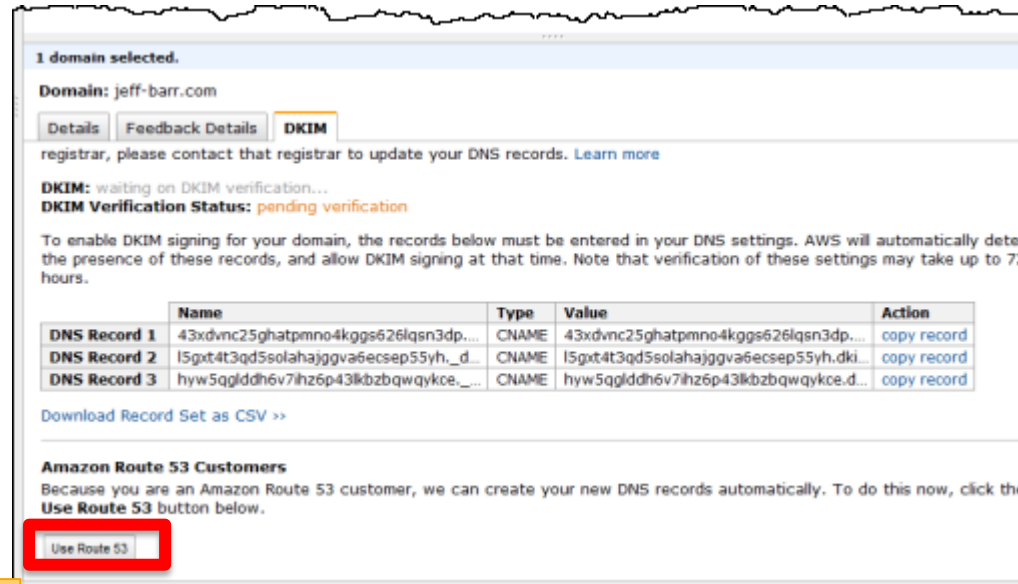


- DKIM署名ありでSESから配信した場合



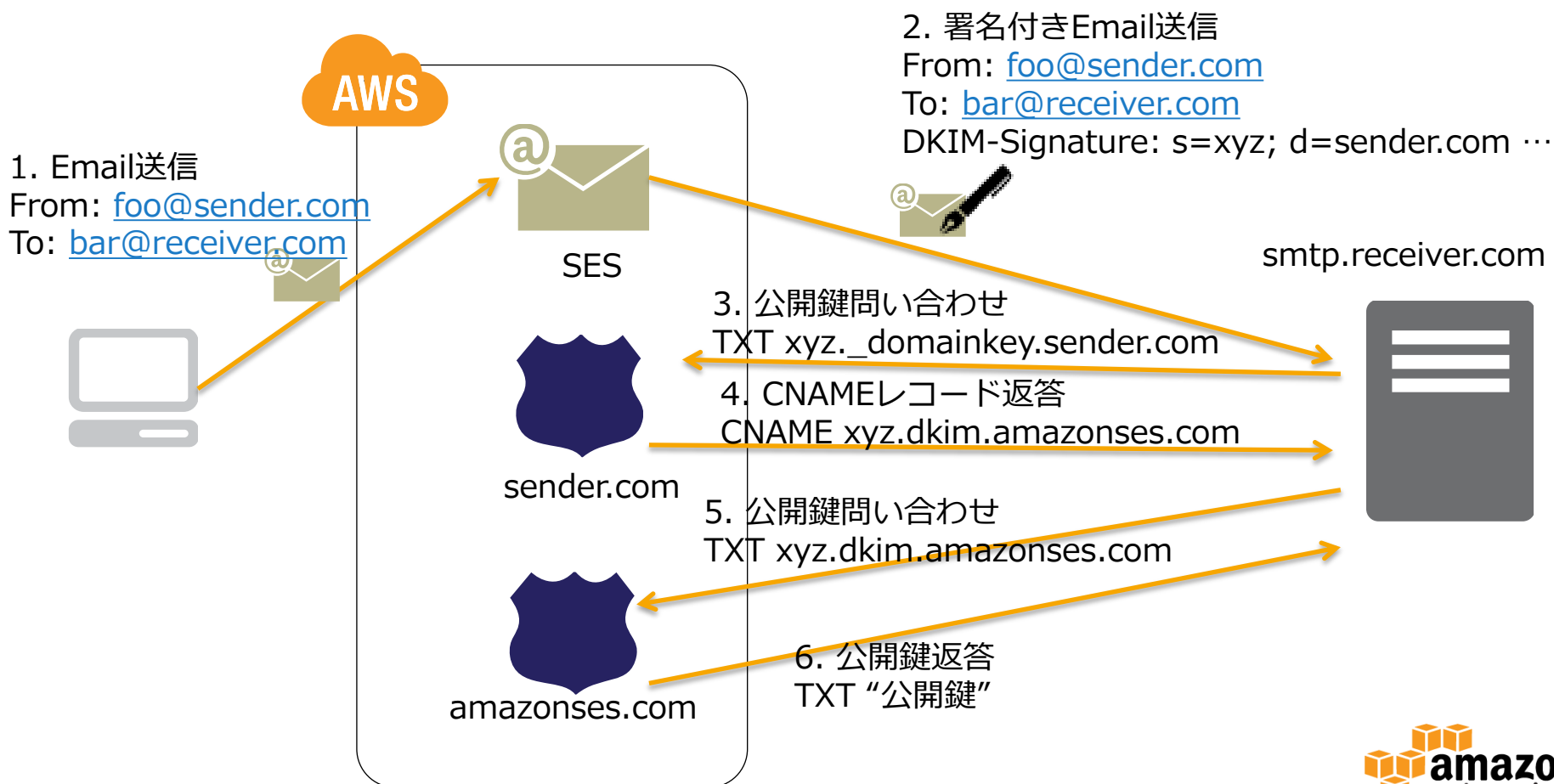
SES: Easy DKIM Configuration

1. ドメインを選択
2. DKIMタブで有効化
3. DNSにレコードを追加
 - Route53なら2クリック！
4. 設定完了通知を待つ



DKIM有効化時のメール送受信の流れ

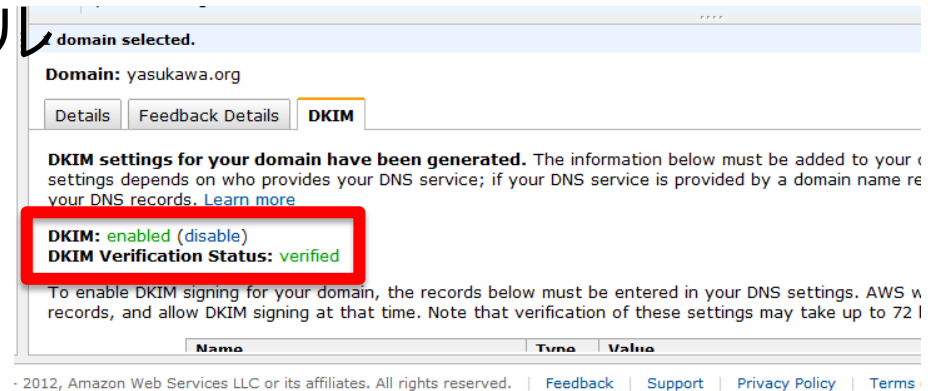
- ❏ SES側でキーペアを管理、公開鍵をCNAMEでユーザドメインに設定



DKIM有効化後

📦 マネージメントコンソール

- DKIMが有効化されていることが確認できる



📦 DKIM-Signatureヘッダ

DKIM-Signature: v=1; a=rsa-sha256; q=dns/txt; c=relaxed/simple;
t=1344126580; s=7k7mfro7v3v5cpp62u34cvk2s53a7bwz;
d=yasukawa.org; h=From:To:Subject:MIME-Version:Content-
Type:Content-Transfer-Encoding:Date:Message-ID;
bh=frcCV1k9oG9oKj3dpUqdJg1PxRT2RSN/XKdLCPjaYaY=;
b=qbYG+zTma/1djzx0Y3cBYff+fJpJaHyFARH2l5mA59lSGJe90nh8hVe8CiCoy
+eq
niyHY45QANdpXNwNxUBijUU9+OLCVZAIz1ik6TpzWkcE1HMUAq1X388rijzf7
qGmWMv 4vWH4S6V1OE+62a2qNkOdfsAm5CZk5nvdyBQtBeM=
7k7mfro7v3v5cpp62u34cvk2s53a7bwz._domainkey.yasukawa.org
7k7mfro7v3v5cpp62u34cvk2s53a7bwz.dkim.amazonses.com

